

2026 年度 大学院春季入試（法律学専攻）

博士課程（前期）

外国語科目 日本語

---

【合否判定の方法】

・一般 1 方式《外国語科目》《専攻科目》《面接》

提出書類、外国語科目と専攻科目の筆記試験の成績、および面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

一般 2 方式《専門科目》《専攻科目》《面接》

提出書類、専門科目と専攻科目の筆記試験の成績、および面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

【合否判定の基準】

法律学専攻の入学受入れの方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、提出書類、筆記試験の結果、および面接の結果を総合的に評価し、研究計画の妥当性および博士前期課程における研究遂行能力の有無を判断する。

1 試験日： 2026 年 2 月 13 日

2 科目： 外国語科目 日本語 （100 点満点）

3 出題意図：

本科目は、日本語を母国語としない学生を対象としていることから、法律問題に関する日本語文章の読解力と、自らの見解を整理した文章力を測定する試験となっている。

試験結果は論文執筆能力を表すものとして、法律学への理解とその論理構成とを示す、各受験生の日本語の文章表現能力が確認できるものとなることを意図している。

以上